

令和3年度
大野市社会福祉協議会事業報告書



社会福祉法人大野市社会福祉協議会

令和3年度大野市社会福祉協議会事業報告

I 事業総括

本年度は、本協議会の活動指針となる「第五次地域福祉活動計画（5ヵ年計画）」の1年目にあたり、その基本理念である「結の心でつながる福祉のまち」の実現のため、下記のII重点目標に基づき各事業に取り組みました。

しかしながら、本年度においても新型コロナウイルス感染拡大が収まらず、密を避けることが出来ないイベント（福祉ふれあいまつり、社会福祉大会等）や高齢者に関する事業等は中止・延期とし、厳しい決断をせざるを得ない年度となりました。

地域福祉事業については、コロナ禍で地域での交流活動の減少や人同士の関わりが希薄化等が避けられない状況下にあっても、様々な地域福祉事業等に取り組みました。とりわけ、身近な地域での支え合い・助け合い活動（第2層協議体の立ち上げ等）を支援し、また、子どもの頃からの福祉教育の推進とボランティア活動の強化を図り、各地域福祉事業や活動が途切れないよう努めました。

介護保険事業等については、職員が感染防止対策を行うことに加え、利用者や家族に対しても感染防止対策を依頼し、安全・安心なサービスの提供に努めました。また、採算性の確保という点では、新型コロナウイルス感染拡大による営業の休止等、前年度に続き、非常に厳しい経営となりました。

II 重点目標の取り組み結果

1 地域で支え合いと助け合いの地域福祉活動の推進

- ・身近な地域での支え合いと助け合い活動を推進するため、地域住民主体で行われている第1層と第2層協議体の活動や各地区社協及び福祉委員会の活動を支援し、地域福祉活動のつながりを途切れさせないよう取り組みました。

2 福祉教育の推進とボランティア活動の強化

- ・子どもの頃からの地域福祉の意識を育むために学校での福祉教育を推進し、児童が中心となり、地域住民と一緒にやる地域貢献活動に対して支援しました。
- ・ボランティア活動の広報・啓発を目的にショッピングセンターVioにてボランティアグループの紹介や体験会を開催し、身近なボランティアを知っていただく良い機会としました。
- ・大野市の区域内において災害が発生した場合に備え、災害福祉活動（福祉・ボランティア活動）を迅速かつ効果的に進めることを目的に、大野市・大野ライオンズクラブ・大野市社協の三者で災害福祉活動に関する相互連携協定を締結しました。

3 権利擁護や生活支援サービスの充実

- ・判断能力の不十分な方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、情報提供や福祉サービスの利用援助及び日常的な金銭管理サービスを行い、また法人後見事業では、判断能力が不十分な方（意思決定が困難な方）に対して、本協議会が成年後見人、保佐人または補助人となり、成年被後見人等の財産管理、身上監護等の支援を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、失業や収入の減少等により経済的な困窮を抱える世帯に対する生活相談・生活福祉資金の貸付業務を県社協と連携し、実施しました。

4 介護保険事業等の経営安定化とサービスの質の向上

- ・新型コロナウイルス感染症による影響で、介護保険事業等全体として非常に厳しい経営状況となりました。引き続き、コロナ感染防止対策の強化を図り、今後も利用者満足度を高める取り組みをさらに推進するとともに、PRの強化にも努め、利用者の増加を目指していきます。

Ⅲ 拠点区分ごとの取り組み結果

1 法人運営事業

地域福祉を推進する社協として各事業を精力的に進め、法人の健全な運営を図るとともに、提供するサービスの向上と事業運営の透明性を図ることに努めました。

- ① 事務局運営事業……………（大野市補助事業）

2 地域福祉推進事業

（1）福祉の人づくり・福祉のまちづくりを推進する事業

第五次大野市社会福祉協議会地域福祉活動計画（令和3年度～令和7年度）に基づき、誰もが住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、地域のみんながともに支え合い・助け合いながら、地区社協や福祉委員等と連携・協働し、安心のある福祉のまちづくりに努めました。

- ② 地域福祉活動推進事業……………（大野市補助事業）
- ③ 地域福祉イベント事業……………（〃）
- ④ つながりの輪づくり事業……………（福井県社協補助事業）
- ⑤ 子どもを中心に地域で取り組む福祉教育推進事業（〃）

（2）高齢者及びその家族等を支援する事業

高齢者が安心して在宅生活を送ることができるよう各事業を実施し、孤立感の解消や介護予防、生きがい活動の推進に資することができました。

- ⑥ 生活支援体制整備事業（第1層）……………（大野市受託事業）
- ⑦ 生活支援体制整備事業（第2層）……………（〃）
- ⑧ 生活支援体制整備事業（第2層乾側）……………（〃）
- ⑨ 生活支援体制整備事業（第2層大野）……………（〃）
- ⑩ ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業……………（〃）
- ⑪ ひとり暮らし高齢者のつどい事業……………（大野市補助事業）
- ⑫ 在宅介護支援センター事業……………（大野市受託事業）
- ⑬ 家族介護教室事業……………（〃）
- ⑭ 高齢者ふれあいサロン事業……………（〃）
- ⑮ お出かけほっとサロン事業……………（〃）
- ⑯ 高齢者巡回ホームヘルパー派遣事業……………（〃）

（3）ボランティア活動を推進する事業

誰もがボランティア活動に参加できるまちづくりを推進するため、ボランティアセンターの充実にも努め、ボランティア活動ネットワークの強化、ボランティア講座等を実施し、ボランティア活動の底上げに努めました。

- ⑰ ボランティア活動推進事業……………（大野市補助事業）
- ⑱ 災害ボランティア活動推進事業……………（大野市受託事業）

（４）障がい者及びその家族等を支援する事業

障がい者が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、地域での自立支援に取り組みました。

- ⑲ 障害者社会参加支援事業……………（大野市受託事業）
- ⑳ 障害者相談支援事業……………（ 〃 ）

（５）生活支援等に関する事業

生活困窮者等が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、相談や支援活動、情報提供、福祉資金貸付等を行い、地域での生活支援に取り組みました。

- ㉑ 日常生活自立支援事業……………（福井県社協受託事業）
- ㉒ 法人後見事業……………（自主事業）
- ㉓ 福祉資金貸付事業……………（福井県社協受託事業・一部自主事業）

（６）共同募金配分金を活用する事業

大野市共同募金委員会へ協力し、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金活動を拡充するとともに、地域福祉事業に配分される資金を各事業に有効に活用しました。

- ㉔ 共同募金配分金事業……………（自主事業）

3 在宅福祉サービス事業

利用者本位のサービス提供を基本理念に置いて、高齢者及び障がい者の心身の状態や環境に応じて、意向や要望等を反映した良質なサービスを総合的かつ一体的に提供できるよう努めました。

- ㉕ 障害者計画相談事業……………（自主事業）
- ㉖ 障害者居宅介護サービス事業……………（ 〃 ）
- ㉗ 放課後等デイサービス事業……………（ 〃 ）
- ㉘ 居宅介護支援事業……………（ 〃 ）
- ㉙ 訪問介護事業……………（ 〃 ）
- ㉚ 和泉通所介護事業……………（ 〃 ）
- ㉛ 天神通所介護事業……………（ 〃 ）

IV 各事業の具体的な取り組み

1 法人運営事業

事業名	事務局運営事業
事業形態	大野市補助事業 決算額 58,442,753 円 (自主財源 36,077,759 円、大野市補助金 21,764,994 円、大野市・勝山市受託金 600,000 円)
実施内容	<p>(1) 法人経営の組織体制の充実強化</p> <p>① 理事会の開催 (年5回)</p> <p>業務執行上の事項及び当面する課題について審議し、その企画立案を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年6月8日 (火) 午後1時30分 出席者 理事12人 監事2人 職員10人 議題1 専決処分の承認を求めることについて (令和2年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第4号)) 議題2 令和2年度大野市社会福祉協議会事業報告及び収支決算の承認について 議題3 社会福祉法人大野市社会福祉協議会定款施行細則の一部変更について 議題4 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会会議の招集について 議題5 大野市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について 議題6 大野市社会福祉協議会定時評議員会の招集について 議題7 大野市社会福祉協議会役員(理事及び監事)候補者の選任について 議題8 令和2年度大野市社会福祉協議会社会福祉充実残額の算定結果について(報告) 議題9 監事の選任に関する定時評議員会提出議案に対する監事の同意について(報告) 議題10 令和2年度福祉サービス等に関する苦情及びその対応状況について(報告) <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年6月23日 (水) 午前10時00分 出席者 理事12人 監事2人 職員11人 議題1 会長及び副会長の選任について 議題2 顧問の選任について 議題3 部会の構成について 議題4 大野市共同募金委員会運営委員の選出について 議題5 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会委員の選任について <div data-bbox="1034 1214 1481 1523" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">6月8日 理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年8月24日 (火) 午後1時30分 出席者 理事14人 監事2人 職員11人 議題1 専決処分の承認を求めることについて (令和3年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)) 議題2 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会会議の招集について 議題3 大野市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について 議題4 災害福祉活動に関する相互連携協定の締結について その他 令和3年度福祉ふれあいまつり及び大野市社会福祉大会の中止について(報告) 令和3年度賛助会費収納状況について(報告)

- ・令和3年11月26日(金)午後1時30分
出席者 理事10人 監事1人 職員10人
議題1 短期運営資金の借入れについて
議題2 会長職務執行状況の報告について
その他 令和3年度賛助会費収納実績について(報告)

- ・令和4年3月14日(月)午後1時30分
出席者 理事10人 監事2人 職員11人
議題1 令和3年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)(案)について
議題2 大野市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
議題3 令和4年度大野市社会福祉協議会事業計画(案)について
議題4 令和4年度大野市社会福祉協議会資金収支予算(案)について
議題5 大野市社会福祉協議会評議員選任委員会会議の招集について
議題6 大野市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
議題7 大野市社会福祉協議会評議員会の招集について
議題8 大野市社会福祉協議会理事候補者の選任について
議題9 役員等賠償責任保険契約の内容について
議題10 会長職務執行状況の報告について

②第35回福祉ふれあいまつり準備会の開催(年1回)

- ・令和4年2月16日(水)
出席者 齊藤会長 事業部会担当理事・監事7人
第34回福祉まつり実行委員長 職員4人
(1) 第35回福祉ふれあいまつりの内容について
(2) 今後の予定



第35回福祉ふれあいまつり準備会

③評議員会の開催(年2回)

運営管理上の重要事項及び業務執行上の基本方針について審議し決定を行いました。

- ・令和3年6月22日(火)午後7時00分
出席者 評議員26人 理事9人 監事2人 職員11人
議案第1号 専決処分の承認を求めることについて
(令和2年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第4号))
議案第2号 令和2年度大野市社会福祉協議会事業報告及び収支決算の承認について
議案第3号 大野市社会福祉協議会理事の選任について
議案第4号 大野市社会福祉協議会監事の選任について
報告第1号 令和2年度大野市社会福祉協議会社会福祉充実残額の算定結果について(報告)

- ・令和4年3月29日(火)午後7時00分
出席者 評議員28人 理事5人 監事2人 職員10人
議案第5号 専決処分の承認を求めることについて
(令和3年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号))
議案第6号 令和3年度大野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)(案)について
議案第7号 令和4年度大野市社会福祉協議会事業計画(案)について
議案第8号 令和4年度大野市社会福祉協議会資金収支予算(案)について

④監査会（監事監査）の開催（年1回）

運営管理、業務の執行状況及び財産の状況等について監査を受けました。

・令和3年5月26日（水）午後1時20分

出席者 監事2人、齊藤会長、南部共同募金会長、職員6人

内 容 事業執行状況及び決算監査（共同募金事業含む）

⑤評議員選任委員会の開催（年3回）

会長から本会の評議員として推薦された候補者について審議し、選任について決議を行いました。

・令和3年6月15日（火）午前9時30分

出席者 評議員選任委員5人、齊藤会長、職員4人

議題1 大野市社会福祉協議会評議員の選任について

・令和3年9月3日（金）午前9時30分

出席者 評議員選任委員5人、齊藤会長、職員4人

議題1 副委員長の選任について

議題2 大野市社会福祉協議会評議員の選任について



6月15日 評議員選任委員会

・令和4年3月22日（火）午前9時30分

出席者 評議員選任委員4人、齊藤会長、職員4人

議題1 大野市社会福祉協議会評議員の選任について

⑥福祉サービス等に関する苦情解決第三者委員会の開催（年1回）

各種福祉サービス等の苦情について、受付及び対応したことを第三者委員へ報告し、助言等を受けました。

・令和3年10月20日（水）午前9時30分

出席者 第三者委員2人、職員4人

内 容 令和3年度本協議会事業進捗状況報告
福祉サービス等の苦情等の件数について

⑦正副会長会議の開催（月1回）

業務執行上の近況報告及び当面する課題等を検討しました。

・令和3年4月～令和4年3月 午前9時30分

出席者 正副会長3人 職員10人

内 容 当面の日程調整等について
地域福祉推進事業全般の進捗状況について
介護保険事業等の収支報告について

⑧企画調整会議の開催（月1回）

各グループの主任以上の者が近況報告及び当面する課題について方向性等検討しました。

・令和3年4月～令和4年3月 午後4時00分

出席者 局長、次長、総括主任2人、主任6人

内 容 当面の日程調整等について

地域福祉推進グループ、介護保険グループからの実績報告、課題検討について

⑨役職員研修等の実施（年1回）

- ・ 県外先進地社協へ視察 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・ 福井県社会福祉大会に参加 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため不参加

(2) 財政基盤の強化

①一般会費、賛助会費

関係機関と連携し、社協のPR活動に努め、住民会員、賛助会員への理解を求めるとともに、会員の増員を図りました。

1 一般会費

大野	3,646 世帯	1,823,000 円
下庄	2,076 世帯	1,038,000 円
乾側	217 世帯	108,500 円
小山	454 世帯	227,000 円
上庄	938 世帯	469,000 円
富田	774 世帯	387,000 円
阪谷	392 世帯	196,000 円
和泉	172 世帯	86,000 円
五箇	27 世帯	13,500 円
計	8,696 世帯	4,348,000 円

2 賛助会費

大野	112 事業所	663,000 円
下庄	83 事業所	519,000 円
乾側	11 事業所	81,000 円
小山	13 事業所	86,000 円
上庄	23 事業所	136,000 円
富田	10 事業所	53,000 円
阪谷	3 事業所	13,000 円
和泉	17 事業所	119,000 円
その他	15 事業所	230,000 円
計	287 事業所	1,900,000 円

②寄附金等

寄附金について社協だより等で理解を求め、確保に努めました。

金銭 19 件 1,120,260 円

- 物品
- ・ リングプル (260kg 26,000 円相当)
 - ・ エコキャップ (2,010kg 864,300 個)
 - ・ 古切手 (12.7 kg 206 件)
 - ・ その他

食料品一式、拭き掃除用洗剤 3 本、タオル 108 枚、粉石鹼 5 箱、毛糸 1 袋、折り畳み傘 3 本、オムツ一式、壁掛時計、マスク 10 箱 ほか

③赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金運営の協力

関係機関と連携し、共同募金活動のPRに努め、募金への理解を求めました。

令和3年10月1日 共同募金オープニングセレモニー

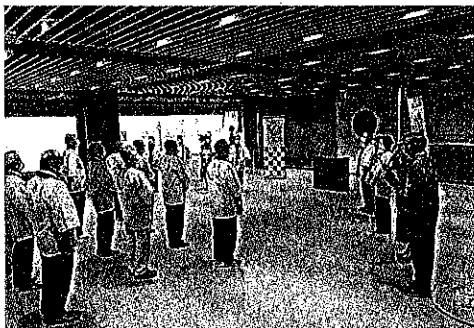
10月1日～ 赤い羽根共同募金

各区長へ依頼、職域募金、学校募金、法人共同募金活動

12月1日～ 歳末たすけあい募金

各区長へ依頼

その他、街頭募金・PR活動（福祉ふれあいまつり、越前おおの産業と食彩フェア、九頭竜紅葉まつり会場でのPR活動） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止



10月1日 オープニングセレモニー



陽明中学校が共同募金に協力

(3) 福祉人材の育成

職員研修等の充実

資質向上の各種研修会の開催及び外部研修等に参加しました。

①外部研修への参加

総務・地域福祉職員（年57回 述べ106人）、介護保険等職員（年46回 述べ79人）


②外部会議への参加

総務・地域福祉職員（年10回 述べ12人）、介護保険等職員（年8回 述べ9人）

③内部研修の実施

- ・福祉サービス等苦情解決研修 主任以上の職員10人
- ・サービス共有化推進事業研修 天神デイ職員5人、訪問介護職員9人、和泉デイ職員4人
- ・救命講習会 和泉デイ職員6人
- ・虐待防止研修 居宅介護支援職員5人、天神デイ職員6人、訪問介護職員7人、和泉デイ職員4人、放課後等デイ職員2人、地域福祉職員3人

2 地域福祉推進事業

事業名	地域福祉活動推進事業
事業形態	大野市補助事業 決算額 2,565,692 円（大野市補助金 1,206,184 円、自主財源 1,359,508 円）
実施内容	<p>(1) 地区社協活動支援</p> <p>地域住民の生活・福祉課題が複雑・多様化する中で、地区社協は地域福祉の基盤団体であるとともに、住民自身による活動の主體的な取組の場としての役割を担っています。それぞれの地域実情・福祉課題に応じた住民主体の地域福祉活動がより一層推進されることを目的として支援しました。</p> <p>①地区社協（8地区）支援のための事務局・支援担当者の配置 運営費補助、各団体との連絡調整、事業企画支援、役員会等の開催</p> <p>②地区社協会長会議の開催（年1回） 日時 令和4年3月17日（木）午前10時00分 参加者 各地区社協会長5人、事務局9人 内容 グループワーク 「地区社協の現状と課題について」</p>
	 地区社協会長会議

(2) 福祉委員活動支援

地域における福祉課題への解決に向けた取り組みや地域交流を深めることを目的に設置された福祉委員活動を支援し、地域実情に応じたきめ細かな小地域福祉活動がそれぞれの地域で実践されることを目的として支援しました。

①福祉委員会支援のための事務局・支援担当者の配置

運営費補助、各団体との連絡調整、事業企画支援、役員会等の開催

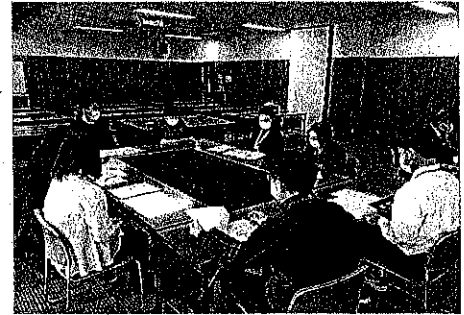
②地区福祉委員会会長会議の開催（年1回）

日時 令和4年2月28日（月）午後1時30分

参加者 各地区福祉委員会会長6人、事務局9人

内容 グループワーク

「コロナ禍での福祉委員活動について」



福祉委員会会長会議

③福祉委員研修会の開催（年1回）

日時 令和3年12月9日（水）午後7時00分

参加者 福祉委員41人

内容 講義「上手なコミュニケーションの取り方について」

講師 福井県立大学

看護福祉学部 助教 永井 裕子 氏



市全体の福祉委員研修会


(3) 小地域支え合い支援事業



各行政区において、福祉委員を中心として、区長及び民生児童委員と連携しながら、地域のつながり強化を目的に各行事等の実施を促し、地域の生活・福祉課題をみんなで考え、解決に向けて取り組む活動を支援しました。

実施地区（6地区）

蕨生区、南春日野区、不動堂区、北大野区、上丁区、新河原区

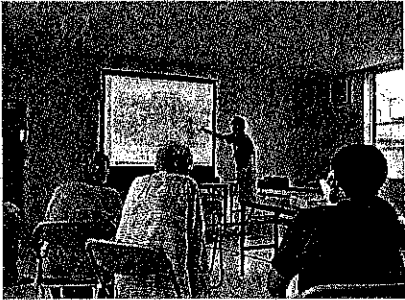
事業名	地域福祉イベント事業
事業形態	大野市補助事業 決算額0円
実施内容	<p>(1) 福祉ふれあいまつりの開催</p> <p>子どもから高齢者、障がい者の全ての人がイベントを通して、共にふれあい、交流を深めることにより福祉意識の高揚とふれあいの輪の拡充、障がい者の自立促進を図ることを目的とし開催しているが、本年度は中止としました。</p> <p style="text-align: center;"><u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</u></p> <p>(2) 大野市社会福祉大会の開催</p> <p>福祉関係者が一堂に会し、福祉活動実践者等に対しての表彰や講演会を行い、市民への福祉意識の高揚を図ることを目的とし開催しているが、本年度は中止としました。</p> <p style="text-align: center;"><u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</u></p>

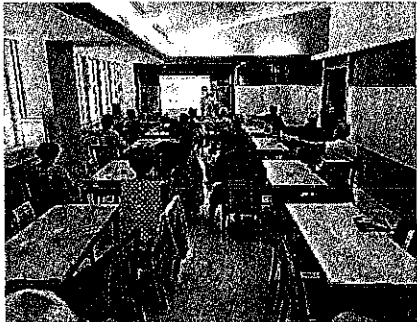
事業名	つながりの輪づくり事業	
事業形態	福井県社協補助事業 決算額 101,108 円 (福井県社協補助金 101,000 円、自主財源 108 円)	
実施内容	<p>市民のボランティア活動の核となるボランティアセンターの環境整備と機能強化を図り、ボランティア活動の活性化を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター内にパソコン等備品の整備 ・ボランティアグループと連携したボランティアセンターの管理 ・ボランティア紹介冊子の作成、配布 ・ボランティア団体の紹介パネル展示 等 	
事業名	子どもを中心に地域で取り組む福祉教育推進事業	
事業形態	福井県社協補助事業 決算額 150,194 円 (福井県社協補助金 150,000 円、自主財源 194 円)	
実施内容	<p>子どもが中心となり、学校、保護者、地域住民等と協同し、地域の福祉課題やニーズを反映できるようプログラムを企画し、地域貢献活動を行いました。</p> <p>市内 2 小学校 (阪谷小・小山小) で実施</p> <p>①阪谷小学校での取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年生及び4年生が「大雪が降った時に阪谷の住民を守るには？」をテーマで学習し、地区社協等の地域住民と連携しながら、大雪対策マニュアルを作成し、配付を行った。 <p>②小山小学校での取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生が「地域で自分たちにできることは？」をテーマで学習し、地域の高齢者が楽しみめる遊びを提案し、交流会を開催した。 	 <p>大雪対策マニュアルの作成作業</p>
事業名	生活支援体制整備事業 (第1層)	
事業形態	大野市受託事業 決算額 1,751,321 円 (大野市受託金 1,439,921 円、自主財源 311,400 円)	
実施内容	<p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために、住民ボランティア等多様な主体による生活支援、介護予防サービスの充実・強化を図るとともに、地域における支え合いの体制づくりを推進することを目的に実施しました。</p> <p>①生活支援コーディネーターの配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2層協議体、勉強会への参加 ・第2層協議体立ち上げ支援 ・研修会等への参加 ・社会資源冊子「結ねっと」改訂版の作成及び報告会の開催 ・生活支援コーディネーター定例連絡会への参加 <p>②推進会議の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結の心でつながる支え合いの地域づくり推進会議の開催 (年4回) 令和3年7月12日、9月28日、12月15日 令和4年2月7日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面決議 	

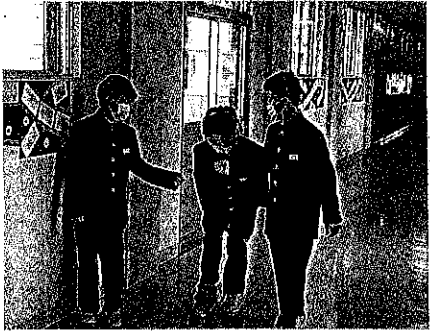

事業名	生活支援体制整備事業（第2層）	
事業形態	大野市受託事業 決算額 2,737,217 円（大野市受託金 1,756,000 円、自主財源 981,217 円）	
実施内容	<p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる、多様な主体による多様な生活支援サービス、介護予防事業の提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施しました。</p> <p>第2層生活支援コーディネーターの配置</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務 サービスの担い手となるボランティア等の養成業務 地域の関係者、生活支援サービスの提供主体、地域包括支援センター等、多様な関係主体間の定期的な情報共有及び連携・協働による取り組みを推進するための住民勉強会の開催 第2層協議体設置後の運営支援 生活支援コーディネーター定例連絡会や研修会への参加 	
事業名	生活支援体制整備事業（第2層 乾側）	
事業形態	大野市受託事業 決算額 362,873 円（大野市受託金 362,873 円）	
実施内容	<p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる、多様な主体による多様な生活支援サービス、介護予防事業の提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート等を行い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施しました。</p> <p>第2層生活支援コーディネーターが中心となり乾側地区協議体構成員と協力しながら下記内容業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 定例連絡会（月1回）の開催 <ul style="list-style-type: none"> 地域住民のニーズアンケート実施 地域住民の生活課題を共有し、助け合い活動検討 <p><u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため1月・2月は中止</u> 乾側第2層協議体活動</p> 	
事業名	生活支援体制整備事業（第2層 大野）	
事業形態	大野市受託事業 決算額 76,575 円（大野市受託金 76,575 円）	
実施内容	<p>日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる、多様な主体による多様な生活支援サービス、介護予防事業の提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート等を行い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施しました。</p> <p>第2層生活支援コーディネーターが中心となり大野地区協議体構成員と協力しながら下記内容業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 定例連絡会（9月から月1回）の開催 <ul style="list-style-type: none"> 目指す地域像、協議体のPR等について検討 <p><u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため1月・2月・3月は中止</u> 地域住民による勉強会</p> 	



事業名	ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業																																													
事業形態	大野市受託事業 決算額 2,184,545 円 (大野市受託金 1,785,245 円、自主財源 399,300 円)																																													
実施内容	<p>在宅の65歳以上の虚弱なひとり暮らし高齢者やふたり暮らし高齢者世帯等に給食を届け、健康の増進と自立生活の助長を図り、併せて安否確認と社会的孤立の解消を図りました。</p> <p>(1) ひとり暮らし高齢者配食サービス (月2回の配食) 中部地区 (大野) 311食、北部地区 (下庄) 84食、(乾側) 0食 南部地区 (小山・上庄) 17食、東部地区 (富田・阪谷・五箇) 136食 和泉地区40食</p> <p>(2) まごころ訪問配食サービス (ひとり暮らし高齢者世帯、ふたり暮らし高齢者世帯、障がい者世帯) (月1回の配食) 中部地区 (大野) 368食、北部地区 (下庄) 111食、(乾側) 6食、南部地区 (小山・上庄) 35食、東部地区 (富田・阪谷・五箇) 159食、和泉地区64食 <u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため1月・2月・3月は中止</u></p>																																													
事業名	ひとり暮らし高齢者のつどい事業																																													
事業形態	大野市補助事業 決算額 0 円																																													
実施内容	<p>ひとり暮らし高齢者のつどい「かたらいの会」の開催 ひとり暮らし高齢者につどいの場を提供することにより、参加者同士の交流の輪をひろげるとともに、高齢者の孤立の防止となるきかけづくりを支援する事業です。 日時：令和3年11月27日 (土) <u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</u></p> <p>代替事業として「ほんの気持ち事業」を実施 (共同募金配分金を活用) 民生委員が担当している高齢者に対して、安否確認時に新型コロナウイルス感染防止も考慮し、マスクを届けました。</p>																																													
事業名	在宅介護支援センター事業																																													
事業形態	大野市受託事業 決算額 3,302,890 円 (大野市受託金 1,898,000 円、自主財源 1,404,890 円)																																													
実施内容	<p>概ね65歳以上の要援護高齢者及び要援護となるおそれのある高齢者並びにその家族に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、保健・福祉サービスが総合的に受けられるように関係機関との連絡調整を行い、要援護高齢者及びその家族等の福祉の向上を図りました。(陽明中学校区、和泉中学校区)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">相談者</th> <th style="width: 50%;">延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>本人</td><td>31人</td></tr> <tr><td>家族・親族</td><td>54人</td></tr> <tr><td>近隣住民、知人</td><td>22人</td></tr> <tr><td>民生委員</td><td>4人</td></tr> <tr><td>区長</td><td>0人</td></tr> <tr><td>介護支援専門員</td><td>17人</td></tr> <tr><td>介護保険事業所</td><td>0人</td></tr> <tr><td>医療機関</td><td>12人</td></tr> <tr><td>警察</td><td>0人</td></tr> <tr><td>その他</td><td>113人</td></tr> <tr><td>計</td><td>253人</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">相談内容</th> <th style="width: 50%;">延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>介護保険利用等</td><td>18人</td></tr> <tr><td>退院前</td><td>0人</td></tr> <tr><td>医療</td><td>1人</td></tr> <tr><td>施設入所</td><td>0人</td></tr> <tr><td>健康、予防</td><td>74人</td></tr> <tr><td>虐待・認知症介護</td><td>7人</td></tr> <tr><td>成年後見、権利擁護</td><td>1人</td></tr> <tr><td>介護用品斡旋、支給申請等</td><td>152人</td></tr> <tr><td>計</td><td>253人</td></tr> </tbody> </table>		相談者	延べ人数	本人	31人	家族・親族	54人	近隣住民、知人	22人	民生委員	4人	区長	0人	介護支援専門員	17人	介護保険事業所	0人	医療機関	12人	警察	0人	その他	113人	計	253人	相談内容	延べ人数	介護保険利用等	18人	退院前	0人	医療	1人	施設入所	0人	健康、予防	74人	虐待・認知症介護	7人	成年後見、権利擁護	1人	介護用品斡旋、支給申請等	152人	計	253人
相談者	延べ人数																																													
本人	31人																																													
家族・親族	54人																																													
近隣住民、知人	22人																																													
民生委員	4人																																													
区長	0人																																													
介護支援専門員	17人																																													
介護保険事業所	0人																																													
医療機関	12人																																													
警察	0人																																													
その他	113人																																													
計	253人																																													
相談内容	延べ人数																																													
介護保険利用等	18人																																													
退院前	0人																																													
医療	1人																																													
施設入所	0人																																													
健康、予防	74人																																													
虐待・認知症介護	7人																																													
成年後見、権利擁護	1人																																													
介護用品斡旋、支給申請等	152人																																													
計	253人																																													

事業名	家族介護教室事業																
事業形態	大野市受託事業 決算額 321,768 円 (大野市受託金 263,206 円、自主財源 58,562 円)																
実施内容	<p>介護保険認定者家族を中心として、社協が担当している地域において、介護方法や介護予防、介護者の健康づくりについての知識や技術習得のための介護教室を開催しました。</p> <p>実施地区：陽明中学校区、和泉中学校区 (年 3 回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>内容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月 1日 (金)</td> <td>結とびあ</td> <td>認知症のあれこれ</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>11月16日 (火)</td> <td>和泉地域交流センター</td> <td>リフレッシュ体操</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>3月16日 (水)</td> <td></td> <td>食事のお話</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p><u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月16日中止とし、参加申込者22人に資料送付</u></p>	開催日	会場	内容	参加人数	10月 1日 (金)	結とびあ	認知症のあれこれ	34人	11月16日 (火)	和泉地域交流センター	リフレッシュ体操	10人	3月16日 (水)		食事のお話	
開催日	会場	内容	参加人数														
10月 1日 (金)	結とびあ	認知症のあれこれ	34人														
11月16日 (火)	和泉地域交流センター	リフレッシュ体操	10人														
3月16日 (水)		食事のお話															

事業名	高齢者ふれあいサロン事業												
事業形態	大野市受託事業 決算額 413,194 円 (大野市受託金 413,000 円、自主財源 194 円)												
実施内容	<p>相互のふれあいを通して、生きがいと社会参加を促進するとともに、社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防を図ることを目的に実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：各種相談、情報交換、手芸講座、その他の自立支援に関することを、公民館、集落センター等において月1回程度実施 ・対象者：概ね65歳以上で介護予防活動や生きがいづくりに取り組む高齢者等 ・利用者数：1回あたり平均10人 ・実施箇所 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>サロン名</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大野</td> <td>国時団地サロン</td> <td>年9回</td> <td>延82人</td> </tr> <tr> <td>下庄</td> <td>お達者クラブ</td> <td>年10回</td> <td>延124人</td> </tr> </tbody> </table>  <p>国時団地サロン 昔語り</p> <p><u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため国時団地サロン1月・2月は中止</u> <u>お達者クラブ2月(個別訪問)・3月は中止</u></p>	地区名	サロン名	実施回数	参加人数	大野	国時団地サロン	年9回	延82人	下庄	お達者クラブ	年10回	延124人
地区名	サロン名	実施回数	参加人数										
大野	国時団地サロン	年9回	延82人										
下庄	お達者クラブ	年10回	延124人										

事業名	お出かけほっとサロン事業
事業形態	大野市受託事業 決算額 9,476,454 円 (大野市受託金 9,476,454 円)
実施内容	<p>市内温浴施設において老人会及び障がい者団体の加入者が、健康等の話を聞き、また昼食、入浴を通して交流を深める等の支援をしました。</p> <p>また、年間を通して、身体的距離を確保するため、参加グループを半分に分ける等、概ね20人以下で実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 (年間) <p>大野452人、下庄181人、乾側29人、小山15人、上庄62人、富田243人、五箇10人、阪谷122人、和泉47人、障がい者団体44人 計1,205人</p>  <p>温浴施設にて健康体操</p> <p><u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月・3月は中止</u></p>

事業名	高齢者巡回ホームヘルパー派遣事業	
事業形態	大野市受託事業 決算額 3,589,769 円 (大野市受託金 2,642,000 円、自主財源 947,769 円)	
実施内容	<p>虚弱な高齢者にホームヘルパーを派遣し、巡回相談を行うことにより、在宅での自立生活の助長と要介護状態への進行予防を目的にサービスを提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容：市からの派遣決定通知に基づきサービス実施週 1 回程度の訪問生活、身上及び介護に関する相談及び助言 ・対象者：65 歳以上の一人暮らし高齢者介護保険制度の要介護認定によって「自立」と認定された方、一人暮らし高齢者台帳に登録されている方 ・利用状況等：利用者数 32 人 	
事業名	ボランティア活動推進事業	
事業形態	大野市補助事業 決算額 1,555,428 円 (大野市補助金 751,488 円、自主財源 803,940 円)	
実施内容	<p>これからの地域の担い手となる市民ボランティアの活動をより一層支援し、また福祉ボランティア活動に限らず、NPO を含めた自発的な市民活動や当事者の活動など幅広くボランティア活動の活性化を図りました。</p> <p>①ボランティアセンター基盤強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア相談 27 件 ・社協だより及びホームページで情報発信 ・月間カレンダーによる広報及び周知 等 <p>②ボランティア講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校福祉体験教室の開催 ・傾聴ボランティアフォローアップ講座 (年 1 回) 参加者 14 人 <p>③ボランティア啓発、登録、紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録相談 3 件、新規登録者 3 人 R3 年度登録者数 1,332 人 ・紹介相談 27 件 紹介人数述べ 47 人 ・ボランティア保険の加入啓発・受付 761 人 ・ボランティア団体紹介パネル作成及び展示 ・登録個人ボランティア、団体調査 ・各種ボランティア活動助成金の情報提供 ・ボランティア紹介冊子の作成、配布 ・民間企業での福祉体験実施 (年 1 回) <p>④ボランティア活動ネットワークによる活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク会議 (年 5 回) ・ボランティア広報啓発活動 (年 1 回) <p><u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため県外視察研修は中止</u></p> <p>⑤ボランティアグループ等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア連絡協議会例会 (年 10 回) ・傾聴ボランティアよつば例会 (年 4 回) 	
		陽明中学校の高齢者疑似体験
		Vio 内でのボランティア広報啓発活動

事業名	災害ボランティア活動推進事業
事業形態	大野市受託事業 決算額 108,793 円 (大野市受託金 108,791 円、自主財源 2 円)
実施内容	<p>平常時における構成団体等相互の連携及び協力関係の促進等、災害時に迅速かつ的確な対応ができるよう大野市災害ボランティアセンター連絡協議会を中心に研修会等を実施しました。</p> <p>①災害福祉活動に関する相互連携協定締結調印式 日 時：令和 3 年 8 月 31 日 (水) 午後 1 時 15 分 内 容：大野市、大野ライオンズクラブとの災害福祉活動に関する相互連携協定締結調印式・ 参加者：大野市、大野ライオンズクラブ、大野市社協 約 20 人</p>  <p>大野市・大野ライオンズクラブとの調印式</p> <p>②災害ボランティアセンター連絡協議会の開催 日 時：令和 3 年 9 月 8 日 (水) 午後 1 時 30 分 内 容：委員の変更、会長、副会長の選任について 郡上市社協との災害 VC 相互応援協定締結について 大野市総合防災訓練の概要について 災害ボランティアセンター設置・運営訓練について 等 参加者：災害ボランティアセンター連絡協議会委員等 14 人</p> <p>③大野市総合防災訓練への参加 日 時：令和 3 年 10 月 2 日 (土) 午前 7 時 45 分 会 場：上庄小学校体育館 参加者：災害ボランティアセンター連絡協議会構成団体、社協職員等 33 人</p>  <p>災害ボランティアセンター設置運営訓練</p> <p>③災害ボランティア研修の実施 <u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</u></p> <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福井県内災害ボランティアセンター運営担当者会議に担当職員参加 (年 1 回) ・福井県内災害ボランティアセンター運営者研修に参加 (年 1 回)
事業名	障害者社会参加支援事業
事業形態	大野市受託事業 決算額 982,672 円 (大野市受託金 979,472 円、自主財源 3,200 円)
実施内容	<p>障がいのある人も家庭や地域で通常の生活ができるようにする社会づくりの実現に向けて、障がいの者の需要に応じた事業を実施し、障がいの者の自立と社会参加の促進を図りました。</p> <p>①スポーツ・レクリエーション教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 3 年 9 月 19 日 (日) スポーツ体験会 <u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</u> ・令和 3 年 10 月 17 日 (日) 羊毛フェルトでストラップ作り 参加者 8 人 ・令和 3 年 12 月 5 日 (日) 樹脂粘土でお正月飾り作り 参加者 10 人

②点字・声の広報等発行事業

- ・広報おおの、社協だより等の音訳での情報提供 27件
- ・政府広報等の点訳での情報提供、点字体験学習 13件

③奉仕員等養成事業

- ・音訳ボランティア養成講座の開催
(年10回) 受講者3人
- ・障がい者日常生活支援講座の開催
(年1回) 受講者11人



樹脂粘土でお正月飾り作り

④福祉機器の無料貸出実施

- ・車椅子 (短期用57件、長期用8件)
- ・ベッド (短期用 0件、長期用8件)

事業名

障害者相談支援事業

事業形態

大野市受託事業 決算額 6,748,261 円 (大野市受託金 6,748,261 円)

実施内容

全ての障がい者(児)や難病者等及びその家族を対象に、相談支援専門員を配置し、奥越地区障害者自立支援協議会を中核として、関係市、地域の保健・医療・福祉・教育等のサービス機関、就労支援機関等と綿密な連携を図り、利用者又はその家族の相談に応じ、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう事業を実施しました。

①在宅生活に必要な福祉サービスの情報提供等

福祉サービスの利用援助、社会資源を活用するための支援、社会生活力を高めるための支援、ピアカウンセリング、権利擁護のために必要な援助、専門機関の紹介、地域生活移行支援

②奥越地区障害者自立支援協議会との連携

運営会議、個別ケース会議、各部会等への参加

③相談件数 (R4. 3. 31現在)


	身体	知的	精神	発達	児童	その他	計
計	93	344	242	281	84	4	1,048

④関係機関との連絡調整 (R4. 3. 31現在)

	身体	知的	精神	発達	児童	その他	計
計	62	195	155	216	92	7	727

⑤その他支援

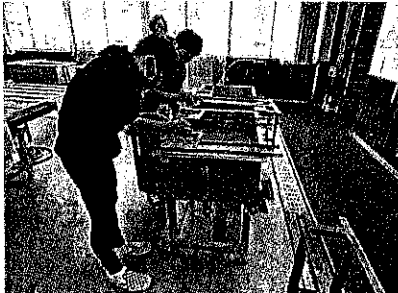
- ・障がい者の居場所づくりサロン開催 (年19回) 参加者101人
- ・社会生活能力向上訓練 (年4回) 参加者4人


事業名	日常生活自立支援事業																								
事業形態	福井県社協受託事業 決算額 5,889,236 円 (福井県社協受託金 3,482,000 円、自主財源 2,457,236 円)																								
実施内容	<p>認知症高齢者、知的障がい、精神障がいなどがある方々が、できるだけ自立して地域で生活をおくれるよう、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理等の手伝いを実施しました。</p> <p>・利用状況 (R4. 3. 31現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用者</th> <th>相談、援助</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症高齢者</td> <td>10人</td> <td>359件</td> </tr> <tr> <td>知的障がい者</td> <td>14人</td> <td>436件</td> </tr> <tr> <td>精神障がい者</td> <td>12人</td> <td>685件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1人</td> <td>47件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37人</td> <td>1,527件</td> </tr> </tbody> </table>					利用者	相談、援助	認知症高齢者	10人	359件	知的障がい者	14人	436件	精神障がい者	12人	685件	その他	1人	47件	計	37人	1,527件			
		利用者	相談、援助																						
	認知症高齢者	10人	359件																						
	知的障がい者	14人	436件																						
	精神障がい者	12人	685件																						
その他	1人	47件																							
計	37人	1,527件																							
事業名	法人後見事業																								
事業形態	自主事業 決算額 1,468,000 円 (自主財源 1,468,000 円)																								
実施内容	<p>判断能力が不十分で、契約などの法律行為等について自己の判断で適切に行うことが困難な方に対し、本人の判断能力に応じ、意思決定が最大限尊重されるよう本会が法人後見人等となり、財産管理・身上監護・その他必要な法律行為を行いました。</p> <p>・相談件数 (R4. 3. 31現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>認知症高齢者</th> <th>知的障がい者</th> <th>精神障がい者</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>23件</td> <td>5件</td> <td>13件</td> <td>19件</td> </tr> </tbody> </table>					認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	相談件数	23件	5件	13件	19件											
		認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他																				
	相談件数	23件	5件	13件	19件																				
		<p>・利用状況 (R4. 3. 31現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>後見</th> <th>保佐</th> <th>補助</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症高齢者</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>知的障がい者</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>精神障がい者</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>					後見	保佐	補助	認知症高齢者	0人	1人	0人	知的障がい者	0人	1人	0人	精神障がい者	1人	0人	1人	計	1人	2人	1人
			後見	保佐	補助																				
認知症高齢者	0人	1人	0人																						
知的障がい者	0人	1人	0人																						
精神障がい者	1人	0人	1人																						
計	1人	2人	1人																						
	<p>・支援回数 (R4. 3. 31現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>後見</th> <th>保佐</th> <th>補助</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援回数(年間)</td> <td>53回</td> <td>486回</td> <td>99回</td> </tr> </tbody> </table>					後見	保佐	補助	支援回数(年間)	53回	486回	99回													
	後見	保佐	補助																						
支援回数(年間)	53回	486回	99回																						
	<p>・会議・研修等</p> <p>①生活あんしんセンター運営委員会の開催 (年2回)</p> <p>②法人後見受任審査会の開催 (年1回)</p> <p>③後見人等への意思決定支援研修に参加 (年1回)</p>																								
	 <p>窓口での相談対応</p>																								
事業名	福祉資金貸付事業																								
事業形態	福井県社協受託事業・一部自主事業 決算額 2,024,000 円 (福井県社協受託金 1,998,000 円、自主財源 26,000 円)																								
	<p>独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難と認められる生活困窮者に対して、無利子で一時資金の貸付を行うことにより、その経済的な自立と生活意欲の助長促進を図ることを目的に実施しました。</p>																								

実施内容	<p>①県社協が実施する福祉資金貸付業務の相談及び受付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉資金（技能習得、出産・葬祭、住居移転、緊急小口資金等）6件 ・教育支援資金（高校、専門学校、短大、大学等に関する学費等）0件 ・総合支援資金（失業者等の生活再建に関する費用）0件 <p>②大野市社協が実施する福祉資金貸付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉資金（最低生活費、生業費、教育費、医療費等）1件 <p>③新型コロナウイルス感染症特例貸付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急小口資金 86件（200,000円を上限に1世帯1回まで貸付） ・総合支援資金 21件（緊急小口資金を借入れさ、その後も生活が安定しない方を対象に200,000円を上限に3回まで貸付）
------	---

事業名	共同募金配分金事業
-----	-----------

事業形態	自主事業 決算額 4,188,223円（共同募金配分金 3,323,943円 大野市受託金 751,280円 自主財源 118,000円）
------	--

実施内容	<p>(1) 共同募金配分金事業</p> <p>市民から寄せられた赤い羽根共同募金を地域の福祉活動に助成・還元しました。</p> <p>①福祉教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の小中学校に福祉活動事業費助成 <p>②障がい者ふれあい交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年11月21日（日）越前和紙の里日帰り旅行 ・参加者 41人、ボランティア12人、職員4人  <p>和紙の里での紙すき体験</p> <p>③総合相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心配ごと相談の実施（月2回）第2・4木曜日 午前9時～正午 ・無料法律相談の実施（月2回）第2・4木曜日 午後1時～4時 <p>④広報活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ情報発信、社協だより発行（年3回）
------	--

実施内容	<p>⑤児童元気応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み等での子どもの交流活動支援 <p>(2) 歳末たすけあい募金配分金事業</p> <p>市内から寄せられた歳末たすけあい募金を地域の福祉活動に助成・還元しました。</p> <p>①生きがいきづくり奨励事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区老人クラブに対し、花壇や農園づくり、その他、野外活動に要する経費を助成 <p>②ひとり親家庭支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年12月12日（日）クリスマスケーキづくり 参加者 親子9組22人、ボランティア・職員7人  <p>親子でクリスマスケーキづくり</p>
------	--

③児童遊具修繕助成事業

児童遊具の修繕にかかる経費の1/2を3万円限度に4地区に助成

④在宅障がい者介護用品支給事業

在宅障がい者(児)にオムツを月に90枚限度に購入の1/2を助成


利用者：障がい者18人、障がい児3人

⑤共同募金啓発事業

共同募金広報ページを社協だよりに掲載し、発行

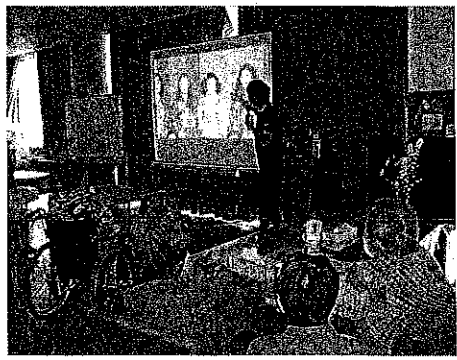
3 在宅福祉サービス事業


事業名	障害者計画相談事業			
事業形態	自主事業 決算額 収入 3,836,670 円 支出 3,836,670 円 当期資金収支差額 0 千円			
実施内容	身体、知的、精神障がいのある本人または家族からの相談に応じ、様々な生活課題を解決できるよう、関係事業所や病院、学校や保育園等との連絡調整を行い、サービス利用計画書やモニタリング報告書の作成等の適切な支援を提供しました。			
	・利用状況 (R4. 3. 31 現在)			
		利用者		
		障がい者	42人	
	障がい児	20人		
	・令和3年度内容別年間実績			
		計画作成	モニタリング	認定調査
	障がい者	33件	120件	29件
	障がい児	27件	39件	—
事業名	障害者居宅介護サービス事業			
事業形態	自主事業 決算額 収入 8,244,670 円 支出 8,244,670 円 当期資金収支差額 0 千円			
実施内容	障がい者(児)が居宅において日常生活を営むことができるよう、その障がい者(児)の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、身体介護、家事援助、生活に関する相談・助言等生活全般にわたって支援しました。			
	<u>新型コロナウイルス感染予防対策として、外出援助となる通院介助や行動援護、移動支援が25件中止となりました。</u>			
	・利用状況 (R4. 3. 31 日現在) 利用者 25 人			
	令和3年度内容別年間実績			
	サービス内容	件数		
	家事支援	1,068件		
	身体介護	699件		
	身体介護(重度)	93件		
	通院介助	31件		
	同行援護	89件		
	移動支援	89件		
	行動援護	34件		
	計	2,103件		

事業名	放課後等デイサービス事業																																																								
事業形態	自主事業 決算額 収入 24,758,970円 支出 24,758,970円 当期資金収支差額 0千円																																																								
実施内容	障がい児を放課後や長期休暇中預り、本人の健康状態を確認しながら社会適応能力向上のための指導や、遊びを通して見守等の支援をしました。																																																								
	<u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年1月から3月にかけて小中学校では学級閉鎖となり、放課後等デイサービスもそれに合わせ対象児童の利用を中止としました。このような状況から放課後等デイサービスの利用人数が安定せず、大幅な収入減となりました。</u>																																																								
	・利用状況（定員10人）																																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>登録人数</th> <th>月合計利用者数</th> <th>1日平均利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>24人</td><td>240人</td><td>9.6人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>〃</td><td>234人</td><td>10.1人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>20人</td><td>266人</td><td>10.2人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>〃</td><td>223人</td><td>8.9人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>〃</td><td>209人</td><td>8.3人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>〃</td><td>237人</td><td>9.8人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>21人</td><td>250人</td><td>9.6人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>〃</td><td>238人</td><td>9.9人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>〃</td><td>236人</td><td>9.8人</td></tr> <tr><td>1月</td><td>〃</td><td>211人</td><td>9.1人</td></tr> <tr><td>2月</td><td>〃</td><td>181人</td><td>8.2人</td></tr> <tr><td>3月</td><td>〃</td><td>207人</td><td>7.9人</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td>2,732人</td><td>9.3人</td></tr> </tbody> </table>	月	登録人数	月合計利用者数	1日平均利用者数	4月	24人	240人	9.6人	5月	〃	234人	10.1人	6月	20人	266人	10.2人	7月	〃	223人	8.9人	8月	〃	209人	8.3人	9月	〃	237人	9.8人	10月	21人	250人	9.6人	11月	〃	238人	9.9人	12月	〃	236人	9.8人	1月	〃	211人	9.1人	2月	〃	181人	8.2人	3月	〃	207人	7.9人	計		2,732人	9.3人
	月	登録人数	月合計利用者数	1日平均利用者数																																																					
	4月	24人	240人	9.6人																																																					
	5月	〃	234人	10.1人																																																					
	6月	20人	266人	10.2人																																																					
	7月	〃	223人	8.9人																																																					
	8月	〃	209人	8.3人																																																					
	9月	〃	237人	9.8人																																																					
	10月	21人	250人	9.6人																																																					
	11月	〃	238人	9.9人																																																					
	12月	〃	236人	9.8人																																																					
	1月	〃	211人	9.1人																																																					
2月	〃	181人	8.2人																																																						
3月	〃	207人	7.9人																																																						
計		2,732人	9.3人																																																						
																																																									
プレイルームにて節分の豆まき																																																									

事業名	居宅介護支援事業																		
事業形態	自主事業 決算額 収入 26,518,233円 支出 26,518,233円 当期資金収支差額 0円																		
実施内容	要介護者等が居宅サービス等の適切な利用をすることができるように、その要介護者等の依頼を受けて、居宅介護サービスの作成、介護相談、事業者との連絡調整等の適切な居宅介護支援を提供しました。																		
	<u>新型コロナの影響によるケアマネ業務に関しては、新規利用者の獲得にやや困難さは見られました。また、家族の申し出や事業所都合による訪問内容の変更により、利用者の現状把握の困難さや入退院・退所後のサービス調整、外部関係者との会議の調整等が困難でありました。</u>																		
	<u>しかし、ケアマネの収入に直接的な影響はなく、維持することができました。</u>																		
	・利用状況（R4. 3. 31日 現在）																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>4人</td> <td>20人</td> <td>30人</td> <td>53人</td> <td>31人</td> <td>12人</td> <td>3人</td> <td>153人</td> </tr> </tbody> </table>	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	利用者数	4人	20人	30人	53人	31人	12人	3人	153人
	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計										
	利用者数	4人	20人	30人	53人	31人	12人	3人	153人										
	・令和3年度介護計画、予防計画、認定調査年間実績																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>支援内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護計画</td> <td>1,534件</td> </tr> <tr> <td>予防計画</td> <td>309件</td> </tr> <tr> <td>認定調査</td> <td>100件</td> </tr> </tbody> </table>	支援内容	件数	介護計画	1,534件	予防計画	309件	認定調査	100件										
	支援内容	件数																	
介護計画	1,534件																		
予防計画	309件																		
認定調査	100件																		

4 業名	訪問介護事業																											
事業形態	自主事業 決算額 収入 21,397,080 円 支出 21,397,080 円 当期資金収支差額 0 円																											
実施内容	<p>利用者が有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活が営むことができるよう、利用者の選択により、訪問介護による身体介護等の生活援助を提供しました。</p> <p><u>新型コロナウイルス感染予防対策として、時間を短縮しての訪問、中止が22件となりました。</u></p>																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体、身体+家事</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>3人</td> <td>4人</td> <td>1人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>家事・生活援助</td> <td>9人</td> <td>11人</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>28人</td> </tr> </tbody> </table>	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	身体、身体+家事	—	—	3人	5人	3人	4人	1人	16人	家事・生活援助	9人	11人	3人	5人	0人	0人	0人	28人
	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計																			
	身体、身体+家事	—	—	3人	5人	3人	4人	1人	16人																			
家事・生活援助	9人	11人	3人	5人	0人	0人	0人	28人																				
<p>・利用状況 (R4. 3. 31日 現在)</p> <p>令和3年度内容別年間実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体介護</td> <td>1,495件</td> </tr> <tr> <td>身体+家事</td> <td>1,473件</td> </tr> <tr> <td>家事・生活</td> <td>1,536件</td> </tr> </tbody> </table>	サービス内容	件数	身体介護	1,495件	身体+家事	1,473件	家事・生活	1,536件																				
サービス内容	件数																											
身体介護	1,495件																											
身体+家事	1,473件																											
家事・生活	1,536件																											

事業名	和泉通所介護事業																																									
事業形態	自主事業 決算額 収入 23,202,080 円 支出 27,725,920 円 当期資金収支差額△4,523,840 円																																									
実施内容	<p>在宅で生活している要介護認定を受けられている方を対象に、デイサービスセンターで入浴、食事、機能訓練、レクリエーション等のサービスを提供し、社会的孤立感の解消を図るとともに、家族の身体的・精神的負担の軽減を目的に実施しました。</p> <p><u>新型コロナウイルス感染予防対策として、年間を通して各種団体との交流事業を中止としました。令和4年2月に入り3日間休館としました。また、県外者と接触のあった利用者11人に対してサービスの利用を述べ39日間休んでいただきました。</u></p>																																									
	<p>・利用状況 (R4. 3. 31日 現在) (定員18人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>障がい</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>1人</td> <td>4人</td> <td>2人</td> <td>8人</td> <td>3人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>19人</td> </tr> </tbody> </table>	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい	合計	利用者数	1人	4人	2人	8人	3人	1人	0人	0人	19人																					
	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい	合計																																
	利用者数	1人	4人	2人	8人	3人	1人	0人	0人	19人																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>月合計利用者数</th> <th>1日平均利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>198人</td><td>9.0人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>180人</td><td>8.6人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>191人</td><td>8.7人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>194人</td><td>8.8人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>185人</td><td>8.4人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>198人</td><td>9.0人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>194人</td><td>9.2人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>201人</td><td>9.1人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>193人</td><td>8.8人</td></tr> <tr><td>1月</td><td>153人</td><td>7.6人</td></tr> <tr><td>2月</td><td>139人</td><td>8.1人</td></tr> <tr><td>3月</td><td>208人</td><td>9.0人</td></tr> <tr><td>計</td><td>2,234人</td><td>8.7人</td></tr> </tbody> </table>	月	月合計利用者数	1日平均利用者数	4月	198人	9.0人	5月	180人	8.6人	6月	191人	8.7人	7月	194人	8.8人	8月	185人	8.4人	9月	198人	9.0人	10月	194人	9.2人	11月	201人	9.1人	12月	193人	8.8人	1月	153人	7.6人	2月	139人	8.1人	3月	208人	9.0人	計	2,234人	8.7人
月	月合計利用者数	1日平均利用者数																																								
4月	198人	9.0人																																								
5月	180人	8.6人																																								
6月	191人	8.7人																																								
7月	194人	8.8人																																								
8月	185人	8.4人																																								
9月	198人	9.0人																																								
10月	194人	9.2人																																								
11月	201人	9.1人																																								
12月	193人	8.8人																																								
1月	153人	7.6人																																								
2月	139人	8.1人																																								
3月	208人	9.0人																																								
計	2,234人	8.7人																																								
	 <p>レクリエーション (思い出のスライドショー)</p>																																									

事業名	天神通所介護事業																																																		
事業形態	自主事業 決算額 収入 55,350,560 円 支出 60,760,165 円 当期資金収支差額△5,409,605 千円																																																		
実施内容	<p>在宅で生活している要介護認定を受けられている方を対象に、デイサービスセンターで入浴、食事、機能訓練、レクリエーション等のサービスを提供し、社会的孤立感の解消を図るとともに、家族の身体的・精神的負担の軽減を目的に実施しました。</p> <p><u>新型コロナウイルス感染予防対策として、令和3年6月と令和4年2月に計9日間休館としました。また、県外者と接触のあった利用者22人に対してサービスの利用を1週間程度休んでいただきました。</u></p> <p>・利用状況 (R4. 3. 31日 現在) (定員25人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度</th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>障がい</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>1人</td> <td>7人</td> <td>18人</td> <td>16人</td> <td>10人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>56人</td> </tr> </tbody> </table>									介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい	合計	利用者数	1人	7人	18人	16人	10人	2人	1人	1人	56人																						
	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	障がい	合計																																									
	利用者数	1人	7人	18人	16人	10人	2人	1人	1人	56人																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>月合計利用者数</th> <th>1日平均利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>545人</td><td>21.8人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>557人</td><td>21.4人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>526人</td><td>21.9人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>555人</td><td>20.6人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>498人</td><td>19.2人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>506人</td><td>19.4人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>495人</td><td>19.0人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>520人</td><td>20.0人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>548人</td><td>21.1人</td></tr> <tr><td>1月</td><td>460人</td><td>19.2人</td></tr> <tr><td>2月</td><td>312人</td><td>18.4人</td></tr> <tr><td>3月</td><td>514人</td><td>19.0人</td></tr> <tr><td>計</td><td>6,036人</td><td>20.1人</td></tr> </tbody> </table>										月	月合計利用者数	1日平均利用者数	4月	545人	21.8人	5月	557人	21.4人	6月	526人	21.9人	7月	555人	20.6人	8月	498人	19.2人	9月	506人	19.4人	10月	495人	19.0人	11月	520人	20.0人	12月	548人	21.1人	1月	460人	19.2人	2月	312人	18.4人	3月	514人	19.0人	計	6,036人
月	月合計利用者数	1日平均利用者数																																																	
4月	545人	21.8人																																																	
5月	557人	21.4人																																																	
6月	526人	21.9人																																																	
7月	555人	20.6人																																																	
8月	498人	19.2人																																																	
9月	506人	19.4人																																																	
10月	495人	19.0人																																																	
11月	520人	20.0人																																																	
12月	548人	21.1人																																																	
1月	460人	19.2人																																																	
2月	312人	18.4人																																																	
3月	514人	19.0人																																																	
計	6,036人	20.1人																																																	
 <p>レクリエーション (花見)</p>																																																			